



写真：日本銀行本店

ゆとろぎ経済講座
・・・金融篇



講師 近廣 昌志（チカヒロ マサシ）さん
中央大学 経済学部 准教授

学位：博士（金融学）中央大学
学歴：2011年3月 中央大学 商学研究科
商学専攻 博士後期修了
経歴：2012年より愛媛大学講師・准教授を経て、
2022年4月より中央大学 経済学部 准教授

書籍：

- ★代田純編著『入門銀行論』（第2章「通貨と銀行」第1節・第2節所収）有斐閣、2023年
- ★牧野裕、紺井博則、上川孝夫編著『複合危機—ゆるるグローバル経済』（第6章「日本型危機の深層と金融政策」所収）日本経済評論社、2017年
- ★上川孝夫、川波洋一編著『新版 現代金融論』（第5章「管理通貨制と中央銀行」所収）有斐閣、2016年

日時：令和6年10月6日（日）
午後1時30分～午後3時30分
場所：プリモホールゆとろぎ 講座室1

<講座概要>

- ①現在日本の経済は円安・急激な物価高騰など大きな岐路に立っています。世界経済の中で日本経済が岐路におかれている現状を学びます。
- ②日本銀行が経済の中でどのような役割を果たしているかを学びます。
- ③日銀の目的と役割が国民生活とどのように関わっているか？物価安定には賃金問題も関わっており、この問題にも焦点を当てやさしく解説していただきます。

- ◆対象：一般
- ◆定員：50名（申込順）
- ◆受講料：500円
- ◆申込期間：8月15日（木）（市外在住の方は8月22日（木））～定員に達するまで
- ◆申込方法：午前9時から午後8時までに、電話、申込フォーム、または直接ゆとろぎ窓口へ
- ◆問合せ：プリモホールゆとろぎ Tel:042-570-0707
* 月曜休館、ただし祝日は開館



申込フォーム

「岐路に立つ日本経済と日本銀行・
日銀は私たちの生活にどう
かかわっているのか？」